

○登場人物・ナビゲーターのセリフ修正案

☺：祖父 ☺：祖母 ☺：孫(男) ☺：孫(女)

ページ	登場人物（祖父母・孫）	ナビゲーター(コイ)
表紙	☺「今日はコイ型ロボットで空中散歩しよう。」 ☺「楽しみ！」	これは、幸せあふれる未来のまちづくりへの想いと決意を宣言した、市の計画です。未来の幸せをどのように生み出していか、皆さんも一緒に考えていきましょう。
1～2 未来の大竹	☺「わあ～きれい。まちが一望だね」 ☺「昔とはだいぶ変わったねえ」 ☺「そうだね。でも変わらない景色もあるよ」 ☺「ぼくたち、こんなまちに住んでいるんだね」	ここは2050年の大竹市。市民一人ひとりに、ハートのついた幸せの小さなコイがついています。まちへの愛着心とともに、みんな楽しく幸せに暮らしています。
3～6 幸せの8匹のコイ	☺「わあ大きなコイだね！」 ☺「小さなコイも個性があって楽しいね！」 ☺「大竹のまちには、いろんな幸せがあふれてるんだよ」 ☺「でもどうしてこんなに幸せがいっぱいなのか？」 ☺「知りたいかい？じゃあ確かめてみよう。30年前にタイムスリップ！」	未来の大竹市にあふれる幸せを、大竹市伝統の和紙を使った「手描き鯉のぼり」をモチーフにした8匹の大きなコイと、小学生が描いてくれたたくさんの小さなこいのぼりで表現しています。
7～8 未来宣言	☺「2020年の大竹市にやってきたよ」 ☺「大きなこいのぼりが立ってる！」 ☺「あっ、あれは若い頃のおじいちゃんとおばあちゃん？」 ☺「そうだよ。ご近所さんや学校の先生、みんな若いねえ」 ☺「みんなで何をしてるの？」 ☺「まちづくりのタネを植えてるんだよ。昔の人たちや先輩たちから受け継いだこのまちをもっとよくしようとみんなで誓い合ったんだ」	こいのぼりで掲げた「幸せづくりの未来宣言」は、「大竹市民憲章」を土台に、市民の皆さんと考えた、幸せあふれる未来のまちの実現に向けた決意です。未来宣言を掲げて、一人ひとりがまちづくりのタネをまき、育てていきます。
9～10 分野別取組宣言	☺「花が咲き始めてる！」 ☺「色も形もたくさんあってキレイ！」 ☺「みんなの努力が、笑顔いっぱい元気なまちをつくったんだよ」 ☺「あれ？あのコイ見たことある！」 ☺「幸せのコイだよ。よいまちになるほど大きく育っていくんだ」 ☺「だから未来には、たくさんの幸せがあふれてるんだね」	「こんなまちにしたい」という市民の行動が、それぞれの分野で色とりどりの花を咲かせていきます。そしてまちの成長とともに、8匹の幸せのコイもどんどん成長し、未来のまちを大きな幸せで包みます。
裏表紙	☺「あー楽しかった！」 ☺「私、このまちが前より好きになったよ。ありがとう」 ☺「みんなこのまちが大好き。だからもっとよいまちにしたいと願ってるの」 ☺「これからは、君たちが幸せな未来をつくっていくんだよ」 ☺「よーし、僕もタネをまくぞ！」 ☺「私も！」	未来では、次のまちづくりに向けて市民がタネをまいています。一人ひとりのまちへの想いと行動がより大きな幸せを生み、過去から現在、そして未来へと受け継がれていきます。皆さんも一緒に、幸せあふれるまちづくりの一步を進めましょう！